

平成 19 年度事業報告について

平成 19 年度は、生涯学習部門・文化振興部門及び男女共同参画部門の各事業の一層の充実を図り、県民の認知をさらに高めるため、次の事業を実施した。

生涯学習部門については、県民の学習活動を支援するため、様々な学習情報を総合的に提供するとともに、地域の生涯学習施設やNPOなど主体的に学習活動を実施する団体等との連携を強化したほか、子どもの健全育成を図るための学習活動の推進を図った。また、「山形学」の推進を図るため、フォーラムや講座などを開催し、地域学ネットワークを構築した。

文化振興部門については、「やまがた文化の再発見・創造による『文化力』の向上」を目指し、新たな文化の創造や芸術文化にふれる機会の拡充を図るとともに、文翔館をステージとする多様な芸術文化事業を実施し、県民文化活動の一層の振興を図った。

男女共同参画部門については、男女共同参画社会形成に関する県民の活動を総合的に支援していくため、各種研修会を開催して人材の育成を図るとともに、団体・グループ活動の支援、相談への対応、情報の収集・提供等の事業を実施した。

施設管理部門については、指定管理者として2年目を迎え、より一層の運営の効率化と県民サービスの向上に努めた。

これらのための、次の事項を中心に事業を推進した。

- 1 総合的な学習情報の提供
- 2 主体的な生涯学習活動への支援・連携
- 3 県民主体の学習機会の提供
- 4 本県文化力の向上を目指した文化事業の全県的展開
- 5 文化振興拠点としての文翔館の活性化に向けた事業
- 6 男女共同参画社会を形成するための事業の展開
- 7 施設の利用促進と県民サービスの向上

会 議

第 1 回評議員会 平成19年 6 月 8 日（金） 遊学館特別会議室

第 1 回理事会 平成19年 6 月 8 日（金） 遊学館特別会議室

第 2 回評議員会 平成20年 3 月14日（金） 遊学館特別会議室

第 2 回理事会 平成20年 3 月14日（金） 遊学館特別会議室

「遊学館」の利用実績

遊学館全体の平成19年度の開館日数は297日（前年度297日）で、延べ251,386人（前年同期255,025人）が利用した。1日平均では846人で、開館以来の利用者数累計は5,796,599人である。

うち、生涯学習センターは、延べ48,214人（前年同期45,302人）が利用し、1日平均では162人で、開館以来の利用者数累計は904,041人となっている。

また、7年目を迎えた男女共同参画センター「チェリア」は、延べ7,899人（前年同期6,584人）が利用し、1日平均では27人となっている。

郷土館「文翔館」の利用実績

平成19年度の開館日数は305日（前年度309日）で、延べ132,625人（前年同期133,407人）が利用した。1日平均では435人で、平成7年10月の開館以来の利用者数累計は1,899,558人となっている。

事業

1 生涯学習部門（生涯学習センター）

《自主事業》

(1) 総合的な学習情報の提供

生涯学習データベース運営事業

県内の生涯学習を推進するため、県民が利用できるインターネット上の生涯学習データベース（指導者・施設・団体グループ情報）を運営し、情報提供を行った。

- ・アクセス件数 4,947件

学習相談事業

県民の生涯学習を推進するため、講師・活動グループの紹介、生涯学習や地域に関する詳細情報の提供など、幅広い生涯学習相談に応じた。

- ・相談件数 56件

学習情報コーナー等運営事業

県民の自主的・自発的な学習活動を支援するため、遊学館1F「情報コーナー」と放送大学の情報コーナーを活用して学習情報を提供した。

また、遊学館・文翔館・チェリアの催し物情報紙「遊学館アーカイブス情報」を毎月発行した。

インターネット広報事業

財団の事業及び県内の生涯学習・文化活動を推進するため、ホームページ「遊学館&文翔館」サイトによる広報活動・情報発信を行った。

- ・財団ホームページアクセス件数 61,353件

また、県内の学習や文化の情報を県民及び全国に発信するため、インターネットの電子メールを活用した総合情報メールマガジン「遊学スクエア」を発行した。

- ・19年度発行号数 24号（延べ発行号数166号）
- ・19年度合計読者数 732名

IT活用生涯学習支援事業

「遊学館アーカイブス」サイトの運用を開始し、それを活用して、県内各地で開催される様々な学習機会や生涯学習・文化活動等に関する幅広い情報について、リアルタイムな情報として配信した。また、地域文化に関する動画配信や地域に関する研究成果の配信も可能なシステムの構築を図り、19年度は地域学に関連する講座等を中心に映像の収録編集を行った。

トップページ総アクセス件数 189,476件

また、県内各地で、サイト活用のための研修会を開催した。(8回)

(2) 主体的な生涯学習活動への支援・連携

子どもを育む生涯学習活動推進事業

生涯学習の見地から子どもの健全育成を図るための学習活動を推進する事業を実施した。

ア 子どもの読書活動推進事業

子どもの読書活動の推進を図るため、主に読み聞かせボランティアを対象とした体系的な研修計画を策定し、それに基づいてモデル研修事業を実施することにより、その資質の向上を図るとともに交流や情報交換を通してネットワークを構築、強化した。

読み聞かせボランティア研修(モデル研修)の実施

18年度に実施した読み聞かせボランティアの活動状況や研修ニーズなどの実態調査の結果をもとに新潟大学教育人間科学部の足立幸子准教授に読み聞かせボランティア研修プログラムの策定を依頼した。策定されたプログラムに基づいて、読み聞かせボランティア等の関係者による検討委員会を立ち上げ、具体的な研修の実施計画を検討した。

～読み聞かせボランティア研修プログラム検討会議～

日時；平成19年6月3日(日)13:30～15:30

会場；遊学館2階 第3研修室

出席者；検討委員8名、センター職員2名

読み聞かせボランティア研修プログラム検討会議を受け、読み聞かせボランティア研修のモデル研修として、読み聞かせ初心者向けの基本講座並びに経験者向けのスキルアップ講座と本の選び方の講座を実施した。

～読み聞かせボランティア研修講座～

初心者向け基本講座

日時；平成19年10月12日(金)9:00～12:00

会場；山形市立西小学校 多目的教室

内容；2年生向け読み聞かせ実演の見学(9:25～9:40)

集団読み聞かせの基本技術、学校で活動する際のマナー、お話会で問題となる著作権法
(10:00～12:00)

講師；やまがた絵本クラブ 主宰 加藤 美穂子 氏

経験者向けスキルアップ講座

日時；平成19年10月19日(金)9:00～12:00

会場；山形市立西小学校 多目的教室

内容；6年生向け読み聞かせ実演の見学(9:25～9:40)

イメージを豊かにする読みのコツ、声を磨くボイストレーニング、諸問題解決に向けて
(10:00～12:00)

講師；やまがた絵本クラブ 主宰 加藤 美穂子 氏

本の選び方講座

日時；平成 19 年 11 月 2 日（金）9：30～12：00

会場；遊学館 3 階 第 1 研修室

内容；小学生の心の発達と絵本・物語の関わり・ジャンルの特徴について（具体的に様々な作品を挙げての講義）

講師；山形短期大学 子ども学科 講師 川越 ゆり 氏

本の選び方講座～演習～

日時；平成 19 年 11 月 30 日（金）9：30～12：00

会場；遊学館 3 階 第 1 研修室

内容；受講生の皆さんに絵本を持ち寄っていただく演習方式、小学生に読み聞かせを行う意義やお話のもつ効果について

講師；山形短期大学 子ども学科 講師 川越 ゆり 氏

研修プログラムの印刷・配布

新潟大学教育人間科学部の足立幸子准教授に策定していただいた研修プログラムと、読み聞かせボランティア研修講座(モデル研修)実施後のアンケート等を基に、研修の効果や改善すべき点、実際に研修を行う場合の留意点などを検証した検証結果を盛り込んだ「読み聞かせボランティア研修プログラム」を作成、印刷し関係機関(読み聞かせボランティア団体、小学校、公立図書館)に配布した。

イ 子ども遊学館の開催

子どもの情操を豊かにするため親と子を対象とした事業を開催し、県内の生涯学習のより一層の推進を図るため、子どもたちが遊学館に集い夢のある時間を過ごせるイベントを年度内に 2 回開催した。

人形劇

委託団体 人形劇団ブーク（東京都渋谷区代々木 2-12-3）

演 目 「てぶくろを買いに」「くるみ割り人形」

実施日時 平成 19 年 9 月 15 日（土）14：00～15：30

会 場 遊学館ホール（定員 300 名）

参加者 265 名

影絵劇

委託団体 影絵劇団かしの樹（東京都中央区東日本橋 2-11-5）

演 目 音楽影絵劇「みるコンサート物語」『セロ弾きのゴーシュ』

第 1 部 小さな楽しいコンサート、影絵教室

第 2 部 音楽影絵劇『セロ弾きのゴーシュ』

実施日時 平成 19 年 12 月 15 日（土）14：00～16：00

会 場 遊学館ホール（定員 300 名）

参加者 300 名

ウ 教育文化フォーラムへの助成

地域の教育力の向上及び地域文化の子どもたちへの継承を図るため、県内の教職員 OB を中心とした教育ボランティアで構成される山形県教育文化フォーラムが行う「子どもの遊び」演出事業に対し助成

した。

生涯学習コーディネーター育成事業

ア 社会教育関係職員パワーアップセミナー

市町村生涯学習関係職員を対象に、参画型学習プログラムの企画立案能力の向上とファシリテート技法の習得のための実践的な研修を県教育やまがた振興課と連携して実施した。

平成19年6月6日(水)~6月8日(金) 於：遊学館 受講者 80名

講師/廣瀬 隆人氏(宇都宮大学教授)、石井山竜平氏(東北大学大学院教育学研究科准教授)

イ 生涯学習推進フォーラム

市町村における生涯学習を推進するため、市町村生涯学習関係職員及びNPO等関係者を対象として、専門的な研修を実施した。

日時：平成19年11月15日(金) 於：遊学館 受講者 49名

内容： 基調講演「地域の人材を活かしたまちづくり」

講師/松本 祐一氏(多摩大学総合研究所准教授)

研究協議「生涯学習活動実践者の活動プラットフォームをどう構築するか」

パネリスト 引田 道夫氏(日立市教育委員会生涯学習課長)

森 繁哉氏(東北芸術工科大学東北文化研究センター教授)

齋藤 仁市氏(上山まちづくり塾事務局長)

コーディネーター 松本祐一氏

ウ NPO協働プラットフォーム創成事業

県の総合発展計画にも掲げられている「学習コーディネーター」の育成プログラムの開発及び研修、青少年向けの人材育成事業を実施した。

事業の企画・運営のための実行委員会の開催

昨年に引き続き、事業を通して参集したメンバーを中心とした実行委員会を組織し、今年度の円滑な事業執行のために具体的な企画と運営を行った。(年6回実施)

生涯学習コーディネーション能力開発講座のインキュベート事業

生涯学習推進のためのコーディネーション能力開発を目指して、平成20年度に実施予定の「生涯学習コーディネーション能力開発講座」の企画・運営を行うにあたり、宇都宮大学生涯学習教育研究センター廣瀬隆人教授の指導のもとで、研修しながらプログラム開発と会議(研修)を4回行った。最終確認を行うほか、聞き取り調査の実施やファシリテーター研修講座へ参加した。

庄内ボランティアフェスティバルへの参画

県内の市民活動やボランティア活動を実践している方を対象に、協働による地域づくりの手法等について学ぶセミナーを、ボランティアフェスティバルを通じて行った。

開催期日：平成19年12月9日(日) 午前10時~午後4時

開催場所：鶴岡市 中央公民館

対象者：NPO・ボランティア関係者、教育関係者、公民館関係者、学生、一般

参加者：全体会 330名(スタッフ含む)

第6分科会 12名（当委員会担当）
「若者が企画・運営するボランティア活動」
～県内で活躍する若者たち～

青少年向け生涯学習人材育成講座

新庄市で、地域を元気にするユニークな仕掛けを続々と生みだし実践している『NPO - AMP』が他の地域の青年団等と共に進めてきた事業「サンタクロースプロジェクト」のノウハウをマニュアル化し、実践するとともに、その振り返りとして報告会を開催した。（参加団体：9団体）

報告書の作成

「山形学」地域連携講座

「山形学」(地域学)の振興を図るとともに、県民の学習機会を広げ、地域に根差した生涯学習を推進するため、市町村・団体・高等教育機関等と連携しながら地域学に関する体系的な講座を実施した。

講座数 21 講座 受講者 891 名

<実施団体>

- ・雪のふるさとづくり実行委員会
- ・長井市中央公民館
- ・(財)藤島町文化スポーツ事業団
- ・真下慶治記念美術館アート倶楽部
- ・上山ゆうがくくらぶ
- ・山形大学都市・地域学研究所
- ・ふるさと歴史セミナー実行委員会
- ・だがしや楽校だがしや倶楽部ラジオ部
- ・鶴岡市教育委員会事務局温海分室
- ・河北郷土史研究会
- ・西村山地域史研究会
- ・南陽市中央公民館
- ・米沢地域づくり進考会
- ・NPO法人公益のふるさと創り鶴岡
- ・寒河江市教育委員会生涯スポーツ振興課
- ・山形短期大学 民話研究センター
- ・大石田町教育文化課
- ・西川歴史文化学習会運営委員会
- ・南庄内水と緑の環ネットワーク
- ・生涯学習施設 里仁館
- ・東北公益文科大学地域共創センター

<テーマ>

- 雪のふるさとづくり実践講座
- 長井の心を育む講座
- 「庄内の風土が育んだ民俗・風土」パート2
- 体感！「最上川 芸術村」講座
- 上山ゆうがく塾
- 山形の魅力再発見パート5「山形県の健康と生活文化」
- ふるさと歴史セミナー 『ロード物語』
- 「だがしや楽校的山形の文化発見」
- 鶴岡市市民大学・温海キャンパス
- 河北の歴史と文化を探る
- 山形の歴史を学ぶ
- 南陽市民大学講座
- 古代米から見る「おらほの地域学」
- 「つるおか・庶民文化の世界」
- 寒河江市成人講座「虹のむらやま見聞楽」
- 山形学講座「山形短期大学公開講座；民話のすがた」
- 大石田町民大学「大石田町の自然再発見！」
- にしかわ・新・郷土学
- 「庄内の水縁 かつて・いま・みらい講座」
- 鳥海山麓の自然と文化
- アートでまちを再発見パート

生涯学習活動支援事業

ア 遊学館利用団体への活動支援

仙人講座の受講者有志が遊学館の研修室で自発的に行った学習活動等、自主事業から派生した団体が遊学館を会場として行う生涯学習活動に対し支援を行った。

イ 自作映像教材制作事業への助成

県民の映像学習教材制作を推進するため、山形県視聴覚ライブラリー協議会の事業に助成した。

ウ 生涯学習振興ブロック大会への助成

県民の生涯学習に対する理解と普及啓発を目的として県内2ブロックで開催された生涯学習振興大会等に助成した。(村山・庄内ブロックは実施せず)

エ シルバー観光ボランティア事業への助成

高齢者の資質を活用し地域の学習資源を普及するため、山形シルバー観光ガイドの活動に対し助成した。

(3) 県民主体の学習機会の提供

「山形学」講座

山形の特徴や特性を多面的にとらえ、山形に生きることの意義や自らのアイデンティティー、これからの地域づくりを考える学習機会として、連続講座を実施した。

「祈りにみる山形」

平成19年7月22日(日)~9月22日(土)

年5回 於：遊学館 受講者 90名

7月22日(日) 「文化財にみる祈り」*現地学習

コーディネーター 山形大学教授 松尾 剛次
東北芸術工科大学東北文化研究センター准教授 菊地 和博

<見学地：仏心寺(東根市) 龍泉寺(東根市) 慈恩寺(寒河江市)>

8月5日(日) 「民俗伝承にみる祈り」

コーディネーター 東北芸術工科大学東北文化研究センター准教授 菊地 和博
事例提供者 大蔵村 合海田植踊 松田 与市
東根市 若宮八幡太々神楽 岡崎 春夫

8月18日(土) 「祈りの空間-霊場」*現地学習

コーディネーター 東北芸術工科大学東北文化研究センター准教授 菊地 和博
山形大学教授 松尾 剛次

<見学地：岩木観音(河北町) 河島山・白山神社(村山市) 若松寺(天童市)>

9月9日(日) 「芸術にみる祈り」

コーディネーター 山形短期大学教授 阿部 康子
講師 山形大学大学院教授 山本 陽史
画家・東京大学工学部・武蔵野美術大学非常勤講師 木下 晋

9月22日(土) 「祈りの場-建築物」*現地学習&振り返り&閉講式

コーディネーター 山形大学教授 松尾 剛次

<見学地：山形カトリック教会(山形市) 宝光院(山形市)>

振り返りのコーディネーター（企画委員）

山形短期大学教授	阿部 康子
東北芸術工科大学教授	片桐 隆嗣
東北芸術工科大学助教授	菊地 和博
高畠町農業委員	本田香奈子
山形大学教授	松尾 剛次

閉講式

遊学館ブックス発刊

平成 19 年度に実施した「山形学」講座「祈りにみる山形」の講座内容をまとめ、「遊学館ブックス」として発刊した。

・発刊部数 1,500 部

「山形学フォーラム」の開催

「山形学」の普及を図り、その入門編として、より多くの県民が「山形学」を知る機会として、一般県民を対象としたフォーラムを開催した。

日時：平成 19 年 6 月 16 日（土）

場所：遊学館

参加者：224 名

内容：（ 1 ）基調講演「現代における祈り」

講師 市川 裕氏（東京大学大学院教授）

（ 2 ）フォーラム「現代における祈り」

コーディネーター 松尾 剛次氏（山形大学人文学部教授）

コメンテーター 市川 裕氏（東京大学大学院教授）

菊地 和博氏（東北芸術工科大学 東北文化研究センター准教授）

パネリスト ピアス・モレン氏（山形カトリック教会 神父）

嶋津 泰雄氏（曹洞宗高德寺 住職）

榊 法存氏（浄土真宗大谷派皆龍寺 住職）

林 保彦氏（谷地八幡宮 宮司）

（ 3 ）「山形学」オリエンテーション

全国地域学交流集会

「地域学」について、その考え方・捉え方を学ぶとともに、県内外で独自の展開を行っている参加者同士の情報交換とネットワーク化を目的として開催した。

テーマ「はじめての地域学」

日時：平成 19 年 11 月 17 日（土）

場所：遊学館

参加者 51名

内容： 基調講演「ローカルな知としての地域学」

講師 前平 泰志氏（京都大学大学院教授）

事例発表「地域の学びとその展開」

事例提供者 ふるさとひょうご創成塾（神戸市）

NPO 法人公益のふるさと創り鶴岡（鶴岡市）

知りたいことコーナー 地域学メッセ

コーディネーター 廣瀬隆人氏（宇都宮大学教授）

成田浩輝氏（創造ネットワーク研究所代表）

ポスターセッションと意見交換、会場からの質疑応答

高齢者大学校開催事業

高齢者の生きがい健康づくり及び仲間づくり等のため、「仙人講座」を開講するとともに、社会参画の実践を促進するための体験型研修「シニア新社会参画塾」を開催した。また、総合的なシニアの社会参画を応援するサイトを構築、運営し情報の提供を行った。

仙人講座

日時：平成19年7月26日(木)～平成20年1月18日(金) 年7回

場所：遊学館

受講者：288名 修了者270名

第1回【平成19年7月26日(木)】

基調講演 「自分らしく生きる」

日テレ学院学院長

石川 牧子

実践講座 「ことばの力」

フリーアナウンサー

古池 常泰

第2回【平成19年8月24日(金)】

基調講演 「おいしゅうございます」

食生活ジャーナリスト

岸 朝子

実践講座 「いのちの教育～子どもたちに伝える大切なこと～」

山形県教育庁いのちの教育講師

山川 喜市

第3回【平成19年9月20日(木)】

基調講演 「日本再生のために何が必要か」

政治評論家

森田 実

実践講座 「シニアのやりくり上手～ハッピーセカンドライフ～」

NPO 法人日本ファイナンシャルプランナーズ協会東北ブロック長

大滝 淳彦

第4回【平成19年10月17日(水)】

基調講演 「食と笑顔と心の持ち方」

- コミュニケーションアドバイザー 神谷 信将
- 実践講座 「いつまでもお口の健康を ハッピースマイルを求めて」
- 歯科医師 結城 和生
- 第5回【平成19年11月21日(水)】
- 基調講演 「この国のゆくえ」
- 作家・東京都副知事 猪瀬 直樹
- 実践講座 「世界に誇る山形の技」
- 菊地保寿堂代表取締役・山形カロツェリア研究会 菊地 規泰
- 第6回【平成19年12月20日(木)】
- 基調講演 「輝きの追求」
- ブラッシュアップ・コンサルタント 安達香代子
- 実践講座 「花ごころ」
- 小原流山形支部支部長・山形県華道文化協会副会長 湯村 春奥
- 第7回【平成20年1月18日(金)】
- 基調講演 「腰の低い人、頭の高い人」
- 芸能リポーター 梨元 勝

シニア新社会参画塾

「団塊の世代」が退職後に、積極的に仕事や地域活動などの社会参画の実践を促進するため、県内2地区で体験型研修を実施した。

村山会場 平成19年11月11日(日) 受講者 44名

庄内会場 平成19年12月9日(日) 受講者 39名

シニア社会参画応援 Web サイト

シニアの方々の社会参画を支援するため、「シニア社会参画応援サイト」を構築し、県内で自主的に生き生きと活動しているシニア世代の皆さんの活動の情報を収集提供した。

登録件数 64件(2007.3.31現在)

「遊学21世紀講演会」開催事業

変貌する現代社会に内在する課題を掘り下げ、最新の情報と分析視点を県民に提供し、将来展望や今後の指標などを探るための講演会を置賜会場、村山会場の2ヶ所で開催した。

庄内会場

演題：「『天地人』を語る - 直江兼続の義と愛」

平成19年12月9日(日) 於：鶴岡市中央公民館 参加者 416名

講師/火坂 雅志(作家)

村山会場

演題：「次代に伝えたい日本の美しい心」

平成20年3月9日(日) 於：遊学館ホール 参加者 281名

《受託事業》

(1) 山形県生涯学習センター管理事業(県)

県民の生涯学習活動としての利用に供するために、適正な運営管理を行った。

(2) 「山形ふるさと塾」推進事業

「山形ふるさと塾」アーカイブスサイトを活用し、県が実施する「山形ふるさと塾」事業の活動に関する映像や画像を記録し、インターネットを通じて公開していくことにより、将来にわたっての「山形ふるさと塾」の活動の支援基盤を構築した。

《その他》

(1) 地域イントラネット基盤施設整備事業(県)

県民のインターネット利用普及を図るため、公共用端末を配置し、県民の利用に供した。

- ・利用者数 2,114名

2 文化振興部門(郷土館「文翔館」)

《自主事業》

(1) 本県文化力の向上を目指した文化事業の全県的展開

新たな県民文化の創造に向けた事業の実施

ア 文翔館創作劇場

文翔館中庭等を利用して県人による創作公演を年2回実施した。

- ・えゆう会 「子どもとおどり」～日本のおどりってどんなもの～

平成19年8月25日(土) 遊学館ホール

入場者数 285人

- ・演劇集団舞台工房 野外劇「夏の夜の夢」

平成19年10月7日(日) 文翔館中庭

入場者数 196人

イ ヤマガタ・ジャズリンク創造事業

県民に広く親しまれているジャズを、山形県を代表する文化の一つとして位置づけ、一層の活性化を図るべく、次の事業を支援した。

- ・文翔館ジャズサミット

文翔館を舞台に本県ジャズ界で活躍するアマチュアバンドや県外アマチュアバンドの交流事業等を支援した。

平成19年10月20日(土) 文翔館議場ホール

入場者数 173人

- ・山形ビッグバンドフェスティバル

県内のアマチュアビッグバンドとプロバンドの交流を通して、演奏家のレベルアップを図るとともにジャズの楽しさを広めた。

平成20年2月23日(土) 庄内町文化創造館「響ホール」

入場者数 352人

- ・山形国際ジャズフェスティバル in 蔵王坊平 JAZZ MEETING 2007

国内外の一流ミュージシャンを招いた野外ジャズフェスティバルを支援した。

平成 19 年 9 月 1 日(土) 山形市 蔵王坊平

入場者数 882 人

文化に触れる機会の拡充のための事業の実施

ア オペラ創造事業

山形交響楽団及び県内で活動する声楽家によるオペラを実施した。

- ・ オペラ「小鶴」

平成 20 年 3 月 22 日(土) 文翔館議場ホール

入場者数 206 人

イ 山響ホリデーコンサート

楽しい語りとわかりやすい解説で、クラシック初心者も楽しめる山形交響楽団のコンサートを
実施した。

平成 20 年 3 月 1 日(土) さくらんぼタントクルセンター

入場者数 436 人

ウ 山響とみんなで創る楽しい音楽会コンサート

山形交響楽団と山形県出身の演奏家や、オーディションによるアマチュアミュージシャンとの共演に
よるコンサートを実施した。

平成 20 年 3 月 9 日(日) 文翔館議場ホール

入場者数 241 人

YAMAGATAアート・サポート事業の実施

県民の文化活動の活性化を図るため、県内の文化団体が実施する先進的・創造的な活動を支援した。

- ・「劇団ふるさとキャラバン」地震・たけなご・火事おぼろ 地震・たけなご・火事おぼろ 遊佐公演実行委員会

平成 19 年 4 月 4 日(水) 遊佐町町民体育館

参加者数 660 人

- ・伴淳映画会 伴淳の会

平成 19 年 4 月 29 日(日) 米沢市市民文化会館

入場者数 311 人

- ・山形吹奏楽の祭典 2007 山形市民吹奏楽団

平成 19 年 5 月 27 日(日) 山形テルサ

参加者数 600 人

- ・第 9 回山形能 山形県能楽協会

平成 19 年 5 月 6 日(日) 山形市民会館

入場者数 768 人

- ・能舞台コシヤレ公演 能舞台コシヤレ公演実行委員会

平成 19 年 6 月 14 日(木) 東北芸術工科大学「伝統館」

入場者数 570 人

- ・マーチング講習会 Mountain ash YAMAGATA

平成 19 年 6 月～平成 20 年 1 月 山形県総合運動公園等

参加者数 37 人

- ・第 14 回山形県民ふれあい書道展 山形県民書道会

平成 19 年 7 月 7 日(土)～7 月 16 日(月) 山形美術館

参加者数 2,975 人

- ・オペラ「フィガロの結婚」 山形声楽研究会

平成 19 年 7 月 14 日(土) 山形市中央公民館

参加者数 450 人

- ・情報誌「芸文会議」No.87,88 山形県芸術文化会議

平成 19 年 8 月、平成 20 年 3 月 配布先：市町村窓口・文化施設窓口・県芸文会員等

配布部数 1,500 部×2 回

- ・第七回ふるさと探訪構成吟儒教と情愛 ふるさと探訪の会

平成 19 年 8 月 5 日(日) 鶴岡市温海ふれあいセンター

入場者数 280 人

- ・ Kira Kira Chamber Strings コンサート Kira Kira Chamber Strings
平成 19 年 8 月 19 日(日) 山形テルサ 入場者数 220 人
- ・ 第 28 回公演「夜曲～ノクターン」 劇団楽天夢座
平成 19 年 8 月 25 日(土) 山形市民会館 参加者数 270 人
- ・ Link 作品展字 Link
平成 19 年 9 月ロンドン会場 10 月東京 T&G ギャラリー 入場者数 88,000 人
- ・ 第 45 回県民芸術祭開幕式記念演奏会 第 45 回県民芸術祭開幕式記念演奏会実行委員会
平成 19 年 9 月 2 日(日) 山辺中央公民館 参加者数 350 人
- ・ 第 56 回明治ホール山形由美フルートコンサート (財)藤島文化スポーツ事業団
平成 19 年 9 月 6 日(木) 東田川文化記念館 入場者数 232 人
- ・ 第 26 回山形県吟剣詩舞道大会 山形県吟剣詩舞道総連盟
平成 19 年 9 月 9 日(日) 天童市民文化会館 入場者数 937 人
- ・ とっておきの音楽祭 in やまがた 2007 とっておきの音楽祭やまがた実行委員会
平成 19 年 9 月 24 日(月) 文翔館前広場等 参加者数 5,000 人
- ・ むらかみ・やまがた わらべうたと民話のつどい 山形・新潟文化交流実行委員会
平成 19 年 9 月 29 日(土) 文翔館 参加者数 300 人
- ・ 第 7 回国際音楽の日記念演奏会 山形市音楽振興会
平成 19 年 10 月 7 日(日) 山形市民会館 入場者数 125 人
- ・ 合唱劇「銀河鉄道の夜」 合唱団じゃがいも
平成 19 年 10 月 20 日(土)山形市民会館 平成 20 年 1 月 27 日(日) 仙台市青年文化センター
参加者数 967 人
- ・ 「芭蕉忌俳句大会」/「茂吉忌歌会」/「やまがた語りのつどい」 山形県文化事業実行委員会
平成 19 年 10 月 28 日(日) 平成 20 年 2 月 24 日(日) 3 月 15 日(土)
山寺芭蕉記念館/齋藤茂吉記念館/尾花沢市文化センター 入場者数延べ 1,100 人
- ・ 第 29 回山形市女声合唱祭 山形市女声合唱連盟
平成 19 年 11 月 11 日(日) 山形市民会館 参加者数 340 人
- ・ 第 19 回山形女流美術展 山形女流美術
平成 19 年 11 月 16 日(金)～21 日(水) 山形県芸文美術館 参加者数 32 人
- ・ よねざわステージフェスティバル07 米沢市芸術文化協会
平成 19 年 11 月 18 日(日) 米沢市市民文化会館 参加者数 800 人
- ・ オンドジェイ ロスコヴェッツ リサイタル ゆざ楽友協会
平成 19 年 11 月 21 日(水) 遊佐町中央公民館 入場者数 125 人
- ・ 「槻の木」30 周年記念コンサート 南沼原女声合唱団「槻の木」
平成 19 年 12 月 16 日(日) 山形テルサ 入場者数 800 人
- ・ ふれあい Xmas コンサート'07 もがみ町少年少女合唱団
平成 19 年 12 月 16 日(日) 最上町立中央公民館 参加者数 32 人
- ・ 山形ゴスペルフェスティバル 山形ゴスペルフェスティバル実行委員会

平成 19 年 12 月 24 日(月)	山形テルサ	参加者数 160 人
・未来の音楽家の会コンサート	未来の音楽家の会	
平成 19 年 12 月 28 日(金)	文翔館	入場者数 150 人
・「とし子の会」10 周年記念コンサート		
平成 20 年 1 月 27 日(日)	山形市民会館	参加者数 130 人
・山形・出羽の芸能	山形県伝統芸能公演実行委員会	
平成 20 年 3 月 1 日(土)	国立劇場	入場者数 311 人
・第 16 回北日本医科学学生オーケストラフェスティバル研修及び公演		
平成 20 年 3 月 20 日(木)～26 日(水)	北日本医科学学生オーケストラ連盟	参加者数 130 人

(2) 文化振興拠点としての文翔館の活性化に向けた事業

展示事業の展開

ア 文翔館収蔵品展

文翔館の収蔵品を広く県民に紹介するため、文翔館ギャラリーにおいて、特徴のあるコレクションを展示した。

- ・「最上川 橋のある風景」(写真展)

平成 19 年 4 月 24 日(火)～5 月 19 日(土) 文翔館ギャラリー5～8 入場者数 5,104 人

- ・「やまがた百年の風景」～時代を眺める県庁舎～(写真展)

平成 19 年 7 月 26 日(木)～8 月 7 日(火) 文翔館ギャラリー5～8 入場者数 5,664 人

- ・「日本の器」～氷コップとそば猪口～

平成 19 年 8 月 25 日(土)～9 月 15 日(土) 文翔館ギャラリー1～3 入場者数 5,396 人

イ 文翔館特別企画展

本県出身の山岳地形学者・鳥瞰図作家、五百澤智也氏の特別企画展を、山形大学附属博物館と連携し実施した。

- ・五百澤智也の世界 PART ～山に学び山を描く～

平成 19 年 12 月 1 日(土)～12 月 23 日(日) 文翔館ギャラリー5～8 入場者数 4,200 人

ウ 文翔館企画展

文翔館復原の際に使用された材料や道具を展示し、当時の職人達による「確かな仕事」を顕彰した。

- ・「文翔館」復原の記録 職人の技と道具展

平成 20 年 2 月 16 日(土)～3 月 23 日(日) 文翔館ギャラリー1～4 入場者数 3,592 人

エ 山形ふるさとセミナー

山形県立博物館と連携して、明治時代からの山形市の町並みを学び、探訪した。

- ・「山形の町並み」

座学 平成 19 年 6 月 7 日(木) 山形県立博物館 参加者数 50 人

ワークショップ 平成 19 年 6 月 24 日(日) 山形県立博物館 参加者数 56 人

ステージ系事業の展開

ア 文翔館芸術劇場

文翔館議場ホールを会場に、著名な音楽家等による多様なジャンルの公演を開催し、芸術文化に触れ

る機会の充実を図った。

- ・文翔館寄席 ~林家木久蔵、桂小文治、三遊亭小円歌、林ひろ木~
平成 19 年 6 月 24 日(日) 入場者数 236 人
- ・風間杜夫ア・ガブ・シアター vol.1「黄昏にカウントコール」(遊学館ホール)
平成 19 年 7 月 25 日(水) 入場者数 199 人
- ・仲道郁代デビュー20周年ピアノリサイタル
平成 19 年 9 月 14 日(金) 入場者数 160 人
- ・奥村愛ヴァイオリンリサイタル特別ゲスト藤原道三(尺八)
平成 19 年 10 月 24 日(水) 入場者数 174 人
- ・文翔館舞踏会
平成 19 年 11 月 17 日(土) 入場者数 81 人
- ・弦楽四重奏 上海クァルテット
平成 19 年 11 月 27 日(火) 入場者数 120 人
- ・姫神コンサート
平成 19 年 12 月 14 日(金) 入場者数 219 人

文翔館文化活動支援事業

県民の幅広い自主的文化活動を支援するため、文翔館で開催し本県文化水準の向上を図る事業について、財団として積極的に共催し活動経費の一部を助成した。

- ・合唱団じゃがいも文翔館コンサート 合唱団じゃがいも
平成 19 年 5 月 12 日(土) 入場者数 210 人
- ・天野英彦抒情歌をうたうパート プロムナードコンサートの会
平成 19 年 5 月 19 日(土) 入場者数 240 人
- ・Ensemble PINO 1st Subscription Concert Ensemble PINO
平成 19 年 5 月 20 日(日) 入場者数 71 人
- ・ふれあいオアシスコンサート アトリエ・オアシス
平成 19 年 6 月 10 日(日) 入場者数 160 人
- ・第 5 回山形鋳物工芸協会「小野田高節の仕事」 山形鋳物工芸協会
平成 19 年 6 月 17 日(日)~24(日) 入場者数 800 人
- ・2007 山形西高等学校文化部合同展 山形県山形立西高等学校
平成 19 年 7 月 20 日(金)~22(日) 入場者数 170 人
- ・シャンソンコンサート 沢口美奈子
平成 19 年 9 月 9 日(日) 入場者数 100
- ・第 1 2 回書泉会書展 書泉会
平成 19 年 9 月 19 日(水)~23(日) 入場者数 443 人
- ・ワールド・プレスフラワー協会押花作品展 ワールドプレスフラワー協会
平成 19 年 9 月 21 日(金)~24(月) 入場者数 500 人
- ・ティータイムコンサート ティータイムコンサート実行委員会

- | | |
|---|------------|
| 平成 19 年 9 月 23 日(日) | 入場者数 180 人 |
| ・ Memory of heart 心の記憶 vol.1 吉田設計+アトリエ・アジュール | |
| 平成 19 年 9 月 24 日(月) | 入場者数 100 人 |
| ・ 第 16 回 邑 玄 会 書 展 邑 玄 会 書 展 | |
| 平成 19 年 9 月 26 日(水)～30(日) | 入場者数 250 人 |
| ・ 山形弦楽四重奏団第 2 5 回定期演奏会 山形弦楽四重奏団 | |
| 平成 19 年 9 月 30 日(日) | 入場者数 78 人 |
| ・ 第 23 回 成 栄 会 現 代 書 展 成 栄 会 | |
| 平成 19 年 11 月 7 日(水)～11(日) | 入場者数 370 人 |
| ・ 箏三絃ジョイントコンサート 邦楽二人の会 | |
| 平成 19 年 12 月 5 日(水) | 入場者数 80 人 |
| ・ 安部敦子ヴァイオリンリサイタル ムジークフロインデ(A.A を聴く会) | |
| 平成 19 年 12 月 7 日(金) | 入場者数 200 人 |
| ・ ザ・フラワーデザイナーズ作品展 4th ステージ“奏” ザ・フラワーデザイナーズ | |
| 平成 20 年 1 月 25 日(金)～27(日) | 入場者数 800 人 |
| ・ ロープラス・サウンドメーカー第 8 回コンサート ロープラス・サウンドメーカー | |
| 平成 20 年 2 月 10 日(日) | 入場者数 80 人 |
| ・ 第 1 4 回 山 形 県 出 身 新 人 演 奏 会 オ ー デ ィ シ ョ ン 山 形 県 新 人 演 奏 実 行 委 員 会 | |
| 平成 20 年 3 月 2 日(日) | 入場者数 50 人 |
| ・ やまがた社会保険センター書道講座作品展 やまがた社会保険センター書道講座 | |
| 平成 20 年 3 月 12 日(水)～16(日) | 入場者数 470 人 |

文化推進事業

文化事業を効果的に推進するため、関係機関・団体等との連絡調整、各種情報の収集、積極的な事業のPR等を行った。

文翔館の日記念事業

文翔館の開館日を記念し、県民から一層親しみを持っていただくよう各種イベントを実施した。

- ・ 平成 19 年 10 月 7 日(日)
- ・ イベント内容

1)記念公演	「県庁舎の門のはなし」	山形県立博物館 副館長 高橋 一夫 氏	
		議場ホール	入場者 124 人
2)ロマンコーラス	文翔館ガイドコーラス	議場ホール他	
3)人力車		前庭	乗車数 37 人
4)時計塔探検隊		旧県庁舎時計塔	参加者 22 人

《受 託 事 業》

(1) 施設管理

重要文化財である山形県郷土館を保存・公開するため適正な施設管理を行うとともに、広く県民の

文化活動に活用されるよう利用促進を図った。

臨時開館

山形市で開催された花笠祭にあわせて、臨時開館を行った。

実施日 平成 19 年 8 月 6 日（月）

開館時間延長

花笠祭等のイベントに合わせて、開館時間を延長した。

実施期間 平成 19 年 8 月 4 日（土）～15 日（水）

延長時間 午後 4 時 30 分～午後 6 時 30 分

貸館事業

県民の文化施設の拠点として、広く親しまれ活用されるよう適切な施設利用を促進した。

施設管理

重要文化財の保存、公開及び文化活動への利活用を図るため、山形県郷土館及び県政史緑地公園の適正な施設管理を行った。

広報誌の発行

広報誌「文翔館」を年 2 回発行した。

（2）ガイドボランティアの運営

ガイドボランティア（20 年 3 月末現在 120 名）活動を支援し、資質向上を図るための講演会や現地研修会を実施した。

・研修会の開催

平成 19 年 9 月 27 日（木） ギャラリー 3 参加者 60 名

テーマ 「馬見ヶ崎川扇状地と山形城下町」

講師：山形大学人文学部長 教授 阿子島 功 氏

・現地研修会の開催

平成 19 年 7 月 3 日（火） 福島県 参加者 83 名

開成館、安積歴史博物館、郡山市公会堂、福島市写真美術館、旧伊達郡役所等

・講演会の開催

平成 19 年 11 月 5 日（木） 議場ホール 参加者 91 名

テーマ 「永久に息する漆喰装飾」

講師：株式会社 青木左官 代表取締役 青木 優 氏

日ごろのガイド活動以外にも幅広い趣味を持つガイドボランティアの作品発表の場として、作品展を開催した。

平成 20 年 2 月 19 日（火）～3 月 2 日（日）文翔館ギャラリー 5～8 入場者数 624 名

2 男女共同参画部門（男女共同参画センター「チェリア」）

《受託事業》

（1）男女共同参画社会の形成

学習・研修事業

男女共同参画の実現に資する各種研修会や講座を開催した。

講座等開催時には、参加者が託児できるよう保育士を配置した。

(配置回数： 12回、 配置保育士数： 38名、 託児数： 161名)

ア 男女共同参画人材育成事業

a 講師派遣事業

地域での男女共同参画に関する講演・研修会等に対し講師を派遣した。

(派遣講師数： 6名、 受講者数： 215名)

b 研修派遣事業

県外で行われる男女共同参画に関する研修会やセミナー等への参加者に対する支援を行った。

(派遣人員： 1名、 派遣先： 国立女性教育会館)

イ 女性リーダー育成事業

「チェリア塾フォローアップ講座」の開催

18年度のチェリア塾受講修了生を対象に、ファシリテーターとしての実践力を身につけるためのフォローアップ講座を実施した。

a 地域ファシリテーター養成講座

受講者数： 19名 講師： 廣瀬 隆人 宇都宮大学教授

第1回 平成19年5月19日(土) 「課題の発見・講座の企画を学ぶ講座」

第2回 平成19年5月20日(日) 「自主企画事業にむけて企画をする講座」

第3回 平成19年6月10日(日) 「講座の運営を学ぶ講座」

第4回 平成19年7月7日(土) 「プレゼンテーション・ファシリテーション力をつける講座」

b 受講生による自主企画事業

「山形女からのプレゼンツ！心が震える極上の時間(パーティー)」

第1回 平成19年11月17日(土) 注文の多い山形軒 ~名刺作りとお茶会

第2回 平成19年12月15日(土) 自己満足 想パーティ in 山形

第3回 平成20年 1月19日(土) うんまい山形語ってみっぺ！！ 井戸端パーティ

ウ 男女共同参画地域講座

村山、最上、置賜、庄内地区において、地域で活動している団体・グループ及び市町村と連携して講演会等を開催し、男女共同参画社会づくりの重要性についての普及啓発を行った。

a 村山地域講座(上市市体育文化センター)

期日： 平成20年3月9日(日) 参加者数 500名

演題： 「子どもはぜんぜん悪くない」

講師： 佐藤 弘道(タレント)

b 最上地域講座(鮭川村農村交流センター)

期日： 平成19年9月2日(日) 参加者数 177名

演題： 「男女共同参画で四角い社会をまん丸に」

講師： 笑福亭 松枝（落語家）

c 置賜地域講座（パワーセンター白鷹）

期日： 平成20年3月16日（日） 参加者数240名

演題： 「自分らしく生きるために～家田からのエール～」

講師： 家田 莊子（作家）

d 庄内地域講座（酒田市東北公益文科大学）

期日： 平成19年10月13日（土） 参加者数 207名

演題： 「世界からの風を受けて」

講師： 赤松 良子（国際女性の地位協会会長、元文部大臣）

エ 県民企画事業

男女共同参画関連講座、講演会等の開催や、各種調査・研究等、県民の学習機会を広げる企画を募集し、優れた企画の提案者に対し、実施にかかる経費を助成し、チェリアと連携して事業を実施した。

a 事業名： 自主制作「啓発ビデオ」の基礎

団体名： 山形映像工場

期日： 平成19年8月25日（土）、8月26日（日）、9月8日（土）、
9月22日（土）、9月23日（日）

山形県男女共同参画センター 受講者延べ20名

b 事業名： 「女性議員について」の調査・研究

団体名： 新やまがたひゅーまんらいふフォーラム（ニールフォーラム）

日程等： 平成19年7月上旬～8月下旬

アンケート送付者500名 回答者334名

c 事業名： 山形県女性県議会議員を囲む講演会と懇談会

団体名： W・P・I・Y in やまがた = 女性展望 in やまがたウピイ

日程等： [第1回] 平成19年7月1日（日） 「女性県議を囲む講演会と懇談会」

遊学館 第一研修室 参加者 40名

[第2回] 平成20年3月8日（土） 「女性県議を囲む講演会と懇談会」

遊学館 第一研修室 参加者 60名

d 事業名： 未来に広がるやまがた地域ネットワーク事業

団体名： 特定非営利活動法人 サポート唯

日程等：

- ・ 地域ネットワーク会議

[第1回] 平成20年1月29日(火) 「地域ネットワーク会議 天童」
天童市パルテ 参加者 40名

[第2回] 平成20年3月26日(水) 「地域ネットワーク会議 金山」
金山町中央公民館 参加者 60名

・ 政策提言会議 平成20年3月10日(月)
山形市男女共同参画センター 参加者 35名

e 事業名：子ども、大人の人権意識を育み、暴力のない社会をめざそう！

団体名： CAPやまがた

日程等： 平成19年7月から平成20年2月26日まで全21回
山形市校長会、5小中学校にて大人向けワークショップ5回、
プレゼンテーション1回、子供向けワークショップ15回実施
参加者 682名

f 事業名：ホッとするまち・かわにし

団体名： 川西町男女共同参画のまちづくり会議

日程等： [第1回] 平成19年8月25日(土) 「活躍している女性を知る」
川西町いきがい交流会 参加者63名

[第2回] 平成19年10月19日(金) 「いつか私も高齢者」
犬川地区公民館 参加者36名

[第3回] 平成20年2月23日(土) 「子どもたちは今！」
川西町農村環境改善センター 参加者30名

g 事業名：男女共同参画とわたしたち

団体名： BPW米沢クラブ

日程等： [第1回] 平成19年10月28日(日) 講演会
講師 遠藤恵子(米沢女子短期大学学長)

伝国の杜 参加者18名

[第2回] 平成19年10月30日(火)「映画「ベアテの贈りもの」上映」
米沢女子短期大学 参加者 132名

[第3回] 平成19年11月11日(日) 「ワークショップ」
伝国の杜 参加者 10名

h 事業名：男と女のおもしろ座学 - 男女共同参画のゆくえ

団体名：NPO法人 公益のふるさと創り鶴岡

日程等：平成19年12月1日(土)「男女協同参画芝居「モモタローのリターン」など」
鶴岡市勤労者会館 参加者 78名

i 事業名：パートナーあつての輝く人生 !!

団体名：鶴岡市ウイメンズフォーラム

日程等：[第1回] 平成19年9月19日(土)「講演会」 講師 山崎誠助・みよ夫妻

山崎誠助・みよ宅 参加者 23名

[第2回] 平成19年10月18日(木)「講演会」 講師 阿部興二・協子夫妻

鶴岡市銀座セントル市民交流室 参加者 26名

[第3回] 平成19年11月10日(土)「公開講座」講師 大島文雄・美恵子夫妻

東北公益文科大学大学院ホール 参加者60名

J 事業名：インターネット・ラジオ・コンテンツ「地域とネットのコミュニティで考える、山形の男女共同参画社会」

団体名：鶴岡コミュニティ・メディア研究会

内容等：[第1回] コミュニティの視点で考える男女共同参画社会「CAPとデートDV」

[第2回] コミュニティの視点で考える男女共同参画社会「女のいらいぶん」

[第3回] コミュニティの視点で考える男女共同参画社会「マチの有識者に

聞く“地域コミュニティにおける男女共同参画社会の実現”」

オ 男女共同参画週間記念事業

男女共同参画社会基本法の公布施行を記念して設けられた男女共同参画週間(6月23日~29日)に、男女共同参画社会づくりを進めるための普及啓発事業を行った。

a チェリア・シネマの集い

県内4ヵ所で男女共同参画についての理解を深める映画の上映を行い、県民の男女共同参画意識を高める。

上映作品：「明日の記憶」 2006年「明日の記憶製作委員会」

開催地/期日：

最上町(最上町立中央公民館)/6月24日(日) 参加者数：187名

鶴岡市(温海ふれあいセンター)/7月1日(日) 参加者数：166名

川西町(川西町フレンドリープラザ)/7月6日(金) 参加者数：132名

山形市(遊学館)/7月20日(金) 参加者数：103名

カ 男性セミナー

「やる気と能力を引き出す父親になろう! ~職場と家庭で使えるコーチングコミュニケーション」

[第1回] 「こどもの能力を引き出すコミュニケーション」

期日：平成20年2月9日(土) 会場：遊学館 受講者：38名

講師：松田 充弘 (質問力プロデューサー)

[第2回]「部下のやる気を育てるコミュニケーション」

期日：平成20年2月24日(日) 会場：遊学館 受講者：30名

講

師：松田 充弘 (質問力プロデューサー)

団体活動支援・交流事業

男女共同参画社会の実現に向けて活動している団体・グループの活動支援、交流の活性化を図った。

ア 団体・グループ活動活性化事業

a ネットワーク会議

男女共同参画センターの利用と利用者間の交流を促進するため、センターへの登録制度を設け、団体・グループ間の情報交換及び連携を図るためのネットワーク会議を開催。

平成20年3月22日(土) 会場：遊学館 参加団体：22団体

(チェリア登録団体：61団体)

b 印刷室の運営

団体・グループ等の機関誌、会報等の作成を支援するための印刷室を運営した。

延べ利用団体数：248団体

c チェリアdeカフェの開催

チェリアの賑わいづくりを目的に公募で選ばれた実行委員の企画運営による原則月1回(第2水曜日)のチェリアdeカフェを開催した。

4月～3月 11回の開催 会場：チェリア団体活動室他 参加者：延べ 293名

イ 男女共同参画フェスティバル

男女共同参画社会づくりに関する普及啓発と気運の醸成及び団体・グループの活動発表と県民との交流を目的に、「考えよう 未来を すべての人が」をテーマに、チェリアを利用する団体・グループが実行委員会を組織して企画運営する「チェリアフェスティバル山形2007」を開催した。

a チェリアフェスティバルの開催

期日：平成19年10月21日(日) 会場：遊学館 延べ参加人員：1,896名

記念講演：「こころのちからのみなもとへ～一人ひとりが輝く社会をめざして～」

講師：森田 ゆり(エンパワメントセンター主宰)

アトラクション、ワークショップ、寸劇、ふれあいコーナー、展示発表

相談事業

相談専用の電話を設置し、自分らしく、自立して生きていく上で生じる様々な問題を一緒に考え、解決の方向を見つけるための相談を実施した。

ア 一般相談

2名の相談員を配置し、ライフステージに応じた女性の生き方、家族・人間関係等、女性に限らず、広く生活全般にわたる悩みについての相談に応じた。

電話相談件数：597件（昨年度600件） 面接相談件数：228件（昨年度189件）
関係機関その他：146件（昨年度127件） 合計：971件（昨年度916件）

イ 専門相談

弁護士、カウンセラー等による法律相談、こころの相談を実施した。

【法律相談】（毎月第2・4木曜日） 相談件数：83件（昨年度89件）

【こころの相談】（毎月第2・4日曜日） 相談件数：93件（昨年度69件）

ウ 再就職のためのキャリア・カウンセリング

キャリアカウンセラーによる再就職支援のためのキャリア・カウンセリングを実施した。

奇数月（9月を除く）の第2土曜日全5回 相談者数 28名

エ 女性の悩みに関する研修会

a こころの研修会

相談事業から見えてくる悩みごとに関するテーマをとりあげた研修会を庄内、最上地域で実施した。

テーマ：「大切なものや人を失うということ 対象喪失と悲哀の作業」

期日・会場： 8月1日（水）酒田市総合文化センター 受講者数：29名

8月2日（木）最上総合支庁 受講者数：49名

講師： 森岡由起子（大正大学人間学部教授）

b 相談機関実務者研修会

相談機関で相談業務に携わっている実務者を対象に、「男女共同参画の視点での対応」を学び、活用していただくための研修会を開催した。

期日： 9月19日（水） 会場：遊学館 受講者数：60名

テーマ：「援助者のためのアサーティブネス 専門職としてのセルフケア」

講師： 中野 満知子（（特定非営利活動法人）アサーティブジャパン）

情報の収集・提供事業

ア 学習支援図書等整備事業

男女共同参画に関する図書・ビデオ・パネル・資料等の収集と情報検索用パソコン2台を配置し、閲覧及び貸し出しを通して県民の学習への支援を行った。

・ 所蔵状況 図書 3,544冊、ビデオ 314本

・ 貸出状況 図書 470冊、ビデオ 306本

・ インターネット利用状況 8件

イ 広報啓発事業

男女共同参画センターの事業や男女共同参画に関する話題を県民に周知・提供する
広報誌「チェリア」を発行した。（広報誌の発行：年3回、各6,000部）

また、ホームページを開設し、センター事業等の広報と山形県男女共同参画計画の紹介を行っ
た。

調査・研究事業

県内の団体・グループ等が行う男女共同参画に関する調査・研究活動の支援、指導助言を行っ
た。

(2) 男女共同参画センター管理運営事業

県民の男女共同参画活動としての利用に供するため、適正な施設管理を行った。

学 習 室	144 件	3,248 名
団体・グループ活動室	314 件	1,271 名
託 児 室	58 件	710 名

(3) 男女共同参画センター企画運営委員会

- ・ 企画運営委員の公募・審査・選任 11名委嘱(任期 H19.4.1～H21.3.31)
- ・ 委員会開催 2回 平成19年5月17日(木) 20年2月3日(日)

(3) その他

- ・ 職場体験「キャリア・スタート・ウィーク」 山形四中 2年生 4名受入れ
- ・ 山形短期大学ビジネストレーニング 山形短大 2年生 1名受入れ